

▼ぺたーん。「股割り」は相撲の基本動作



▼稽古の合間に見せる素顔



▲指名制の稽古で自分をアピールする力士たち

とびざる
翔猿関に聞きました!!!
巡業は力士にとっても楽しいの？

巡業は、本場所のような
ピリピリ感はないです。
でも、稽古は厳しいので
楽しいとはまた違うかな？
地域の方々と交流できる
のは嬉しいです。



▲白鵬関から「かわいがり」の洗礼を受ける明生関

稽古後・・・

はい。お疲れさん

ありがとうございます



高森巡業写真集

まげ
髻結い
とこやま
床山さんの技術
モデル：千代翔馬関



▲手で髻をしごき、形を整えていきます



▲油を付けた髪を櫛でとかし、「元結」と呼ばれる紐で髻を縛ります

ふっふっふっ



▲見事な大銀杏のできあがり！

大体、10～15分で出来きます。床山さんによって形も若干違うそうです。

取組の力士紹介では、手に持っている単語帳のようなものに書いてある力士の名前・所属部屋・番付・出身地などを読み上げていきます。



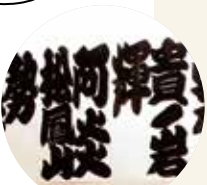
▲お二人とも、行司さん

ぎょうじ
行司さんのお仕事
実はとても多岐にわたる行司の仕事。
「ただいまの決まり手は・・・」という放送も実は行司の仕事です。

懸賞金が掛けられた取組の場合、スポンサー企業のキャッチコピーなどもアナウンスをします。
また、文化遺産とも言える特徴ある書体の「相撲字」で書かれた貼り紙なども、全て行司が書いています。こういった貼り紙は、会場のみならず、支度部屋入口などにもはってあり、中にはマナーを促す注意事項なども書いてあります。



▲TPCのインタビューを受ける正代関を冷やかし通りすぎる栃ノ心関



プッ...

感動と勇気を与える

真冬の寒さを吹き飛ばす観客の熱気に溢れた町民体育館。

「家族は相撲好きなんですけど、私自身は今まで興味ありませんでした。でも生で見たら面白いですね」と町内在住の女性は取組を終え花道を歩く力士に拍手で健闘を称えながら言いました。

熊本出身の力士が土俵に上がる度に場内は大きな声援と拍手に包まれました。横綱の土俵入りでは、白鵬関が力強く四股を踏むと、「よいしょ!!」と観客席から掛け声がかかりました。

相撲がもたらす地域への活力。この声援や「よいしょ」の掛け声は、まるで地震からの復興に対する南阿蘇地域住民自身への気概を感じさせるものでした。



博覧御礼